HITACHI

Reliable Solutions

2024年3月期第2四半期 決算説明会

2023年10月26日

〇日立建機株式会社

執行役常務兼CFO 塩嶋 慶一郎

執行役常務兼CMO 松井 英彦

HITACHI

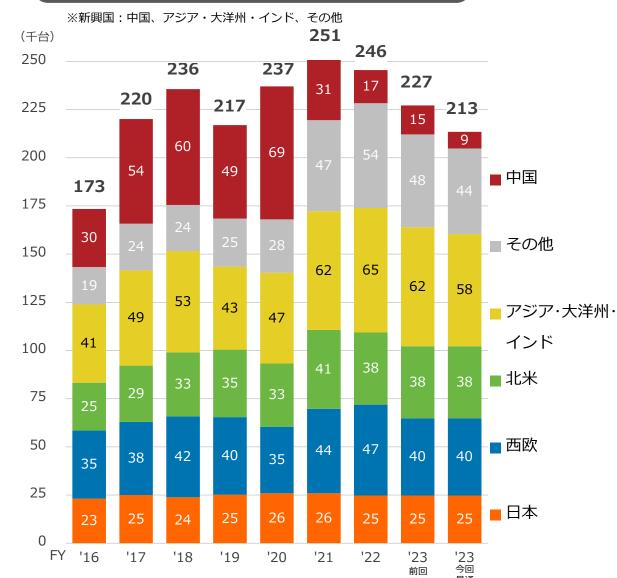
Reliable Solutions

1. 地域別市場環境と見通しについて

執行役常務兼CMO

松井 英彦

新興国比率:23年度 52% (前年比△3%)

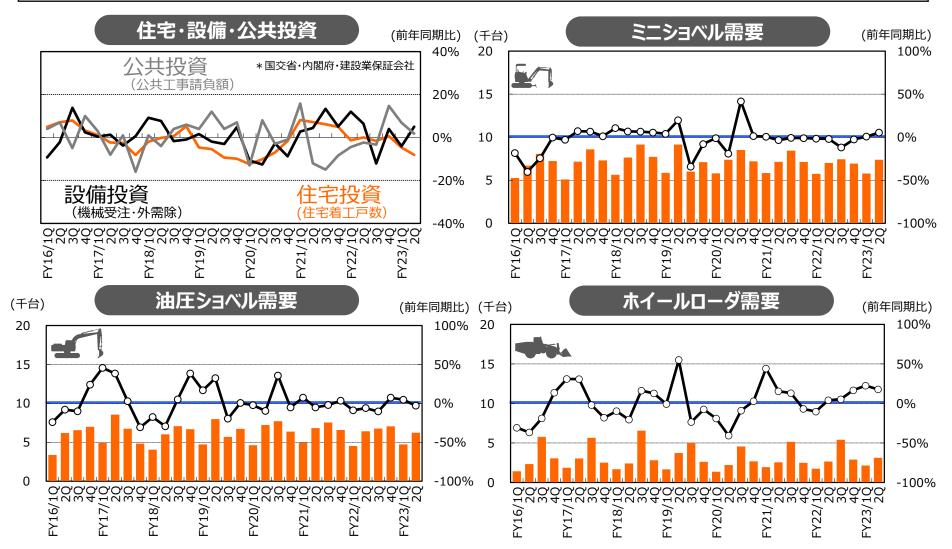


地域別需要対前年増減

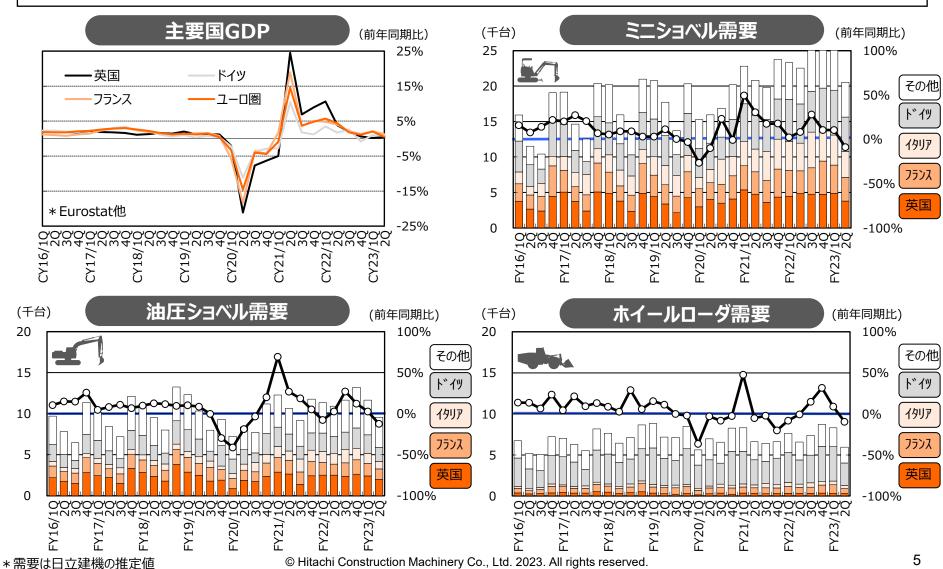
※当社推定 中国国産メーカ含まず ※複写・転用はご遠慮下さい

	'22	'23
合計	-2%	-13%
中国	-45%	-50%
ロシア・CIS・東欧	+2%	-20%
アフリカ	-9%	-17%
中東	+65%	-2%
中南米	+18%	-27%
その他	+15%	-18%
アジア	-2%	-18%
インド	+14%	±0%
オセアニア	+9%	-3%
アジア・大洋州・インド	+5%	-10%
北米	-8%	±0%
西欧	+7%	-15%
日本	-4%	±0%

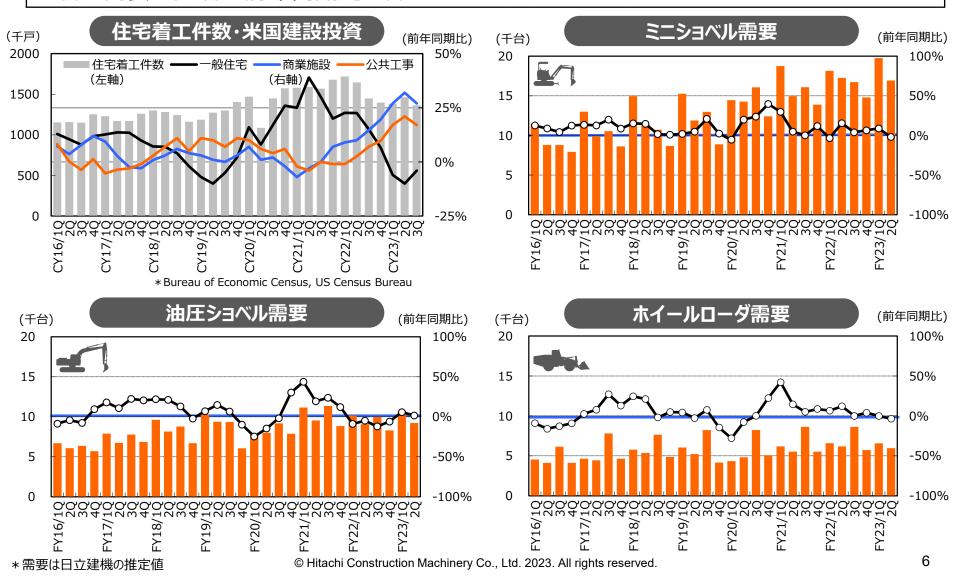
- 住宅投資は減少、設備投資と公共投資は増加。
- 油圧需要は減少:前年同期比 油圧 △3%、ミニ +5%、WL +18%



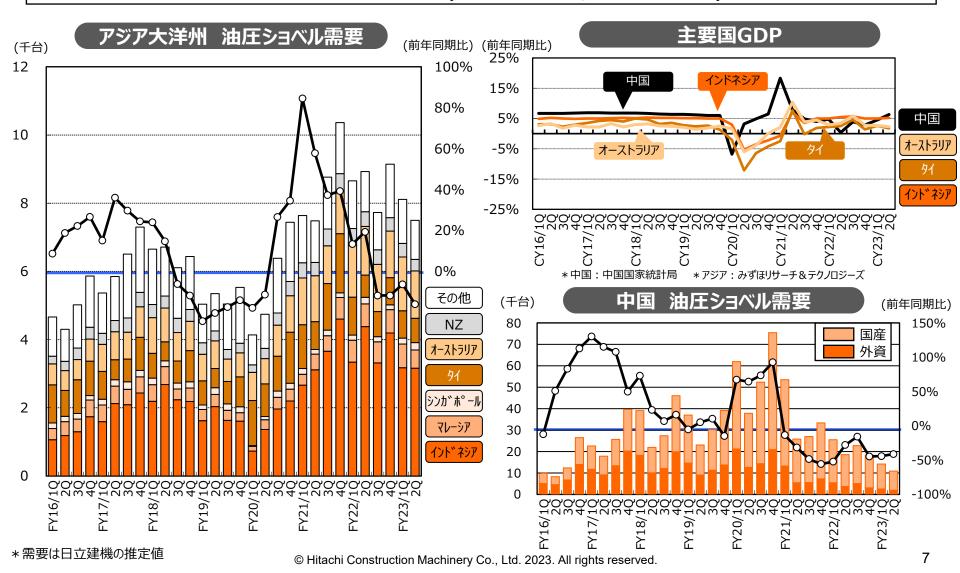
- 23年2QのGDP成長は減速
- 油圧需要は減少:前年同期比 油圧 △12%、ミニ △9%、WL △9 %



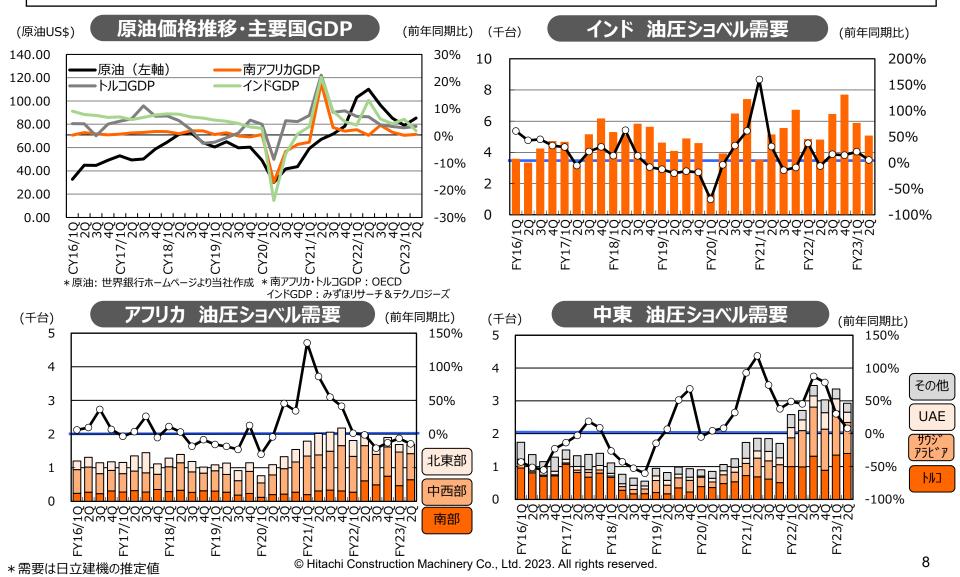
- 住宅着工件数は減少。商業施設と公共工事は大幅増。
- |■ 油圧需要は微増:前年同期比 油圧 +2%、ミニ △2%、WL △4%



- アジア大洋州の油圧需要は前年同期比 △16%
- ■中国の油圧需要は前年同期比 △41%(国産△39%,外資△48%)

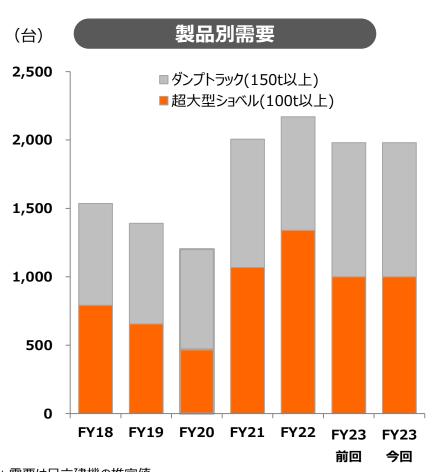


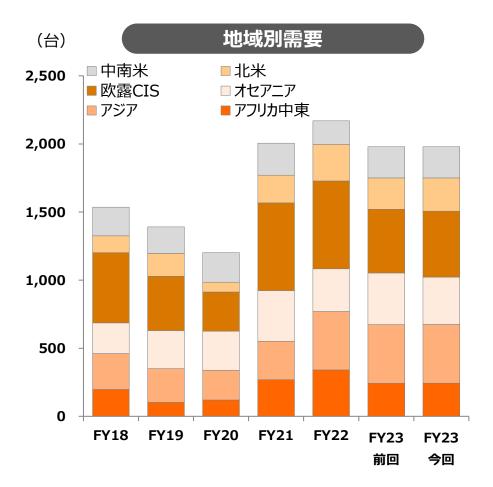
- インドの油圧需要は前年同期比+5%
- ■アフリカの油圧需要は前年同期比 △15%
- 中東の油圧需要は前年同期比+8%



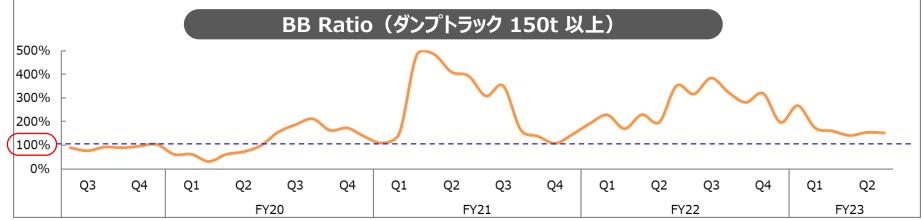
- 米州、豪州などでハードロック向けダンプトラックの需要が増加
- ショベル、トラック合計のマイニング需要は対前年0~△10%減と見通す(前回同様)

超大型油圧ショベル(100t以上)、ダンプトラック(150t以上)









※Book-to-Bill(BB)Ratio = Booking(受注額)/ Billing(出荷額) 当計単独の受注・出荷額の6ヶ月平均

トピック(1):ゼロ・エミッション化に向けてパートナーと共に取り組み開始

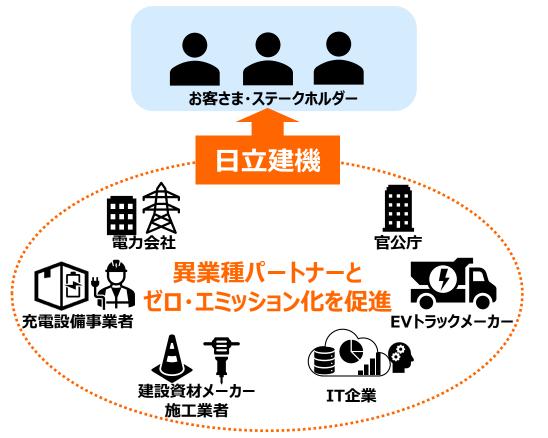
HITACHI

Reliable Solutions

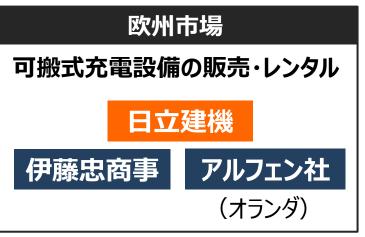
電動化建機の導入と充電設備などのインフラ整備・効率的な運用により 建設現場のゼロ・エミッション化を促進



- ・新事業創生ユニット内に「ゼロエミッションビジネスモデル構築プロジェクト」設立
- ・オープンイノベーションを加速し、世界中のビジネスパートナーとの価値協創を推進
- ・日本と欧州の建設現場向けの電力供給ソリューションの提供をめざす







トピック(2):米州事業の進捗(新製品納入とファイナンス拡充)

HITACHI

Reliable Solutions

9 産業と技術革新の 基盤をつくろう

2023年8月より最新ZAXIS-7シリーズを納入開始、 代理店向けに、日米で新製品の講習・拠点見学を実施

- ・ 北米全土の販売サービス員約100人に講習会を実施(9月)
- ・ 販売代理店が土浦工場など主要拠点を見学(10月)

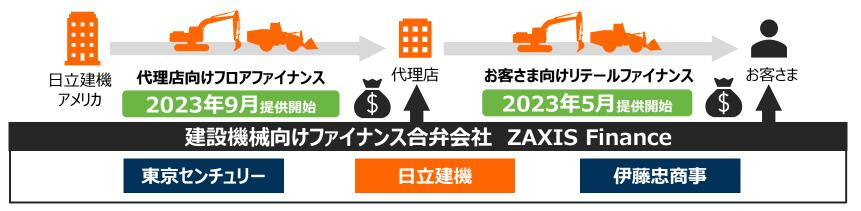


最新モデルの操作性や特長をトレーニング(米国・アトランタ)



主要拠点を見学(日本・茨城地区)

伊藤忠商事グループとのファイナンス合弁会社がオペレーション開始



HITACHI

Reliable Solutions

2.2024年3月期第2四半期 決算説明

執行役常務兼CFO

塩嶋 慶一郎

当第2四半期は、米州を中心に堅調な売上増加に支えられ、売上収益は前年同期比16%増収、 調整後営業利益は58%増益、親会社株主に帰属する四半期利益は61%増益。

(単位:億円)

				1		(里位:億円 <u>)</u> _
		23年度 第2Q累		22年度 第2Q累		前年同期比 増減率
売上」	収益		6,741		5,789	16%
調整征	发営業利益 *1	(12.2%)	824	(9.0%)	521	58%
営業を	利益	(12.3%)	828	(9.2%)	533	56%
-	前四半期利益	(12.6%)	848	(9.5%)	552	54%
	生株主に帰属する 期利益	(8.5%)	575	(6.2%)	357	61%
EBIT	*2	(13.3%)	899	(9.9%)	574	57%
	アメリカドル		140.9		134.1	6.8
為替	ユーロ 中国元		153.5 19.7		138.7 19.9	14.9 △0.2
	オーストラリアドル		93.3		93.7	 △0.4
1株計	当り配当金 *3		85円		50円	35円

^{*1 「}調整後営業利益]は、「売上収益 – 売上原価 – 販売費及び一般管理費」により計算している利益指標です。

連結配当性向30%~40%を目安に安定的かつ継続的に実施することを基本として株主利益の最大化を図ります。

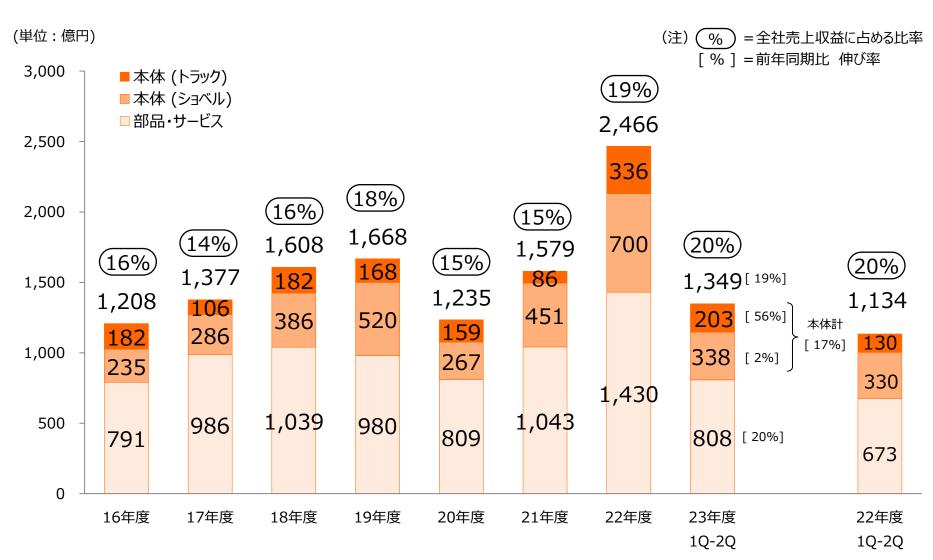
^{*2 [}EBIT]は、税引前当期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。 (EBIT=Earnings before interests and taxes)

^{*3 [1}株当たり配当金]は、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、

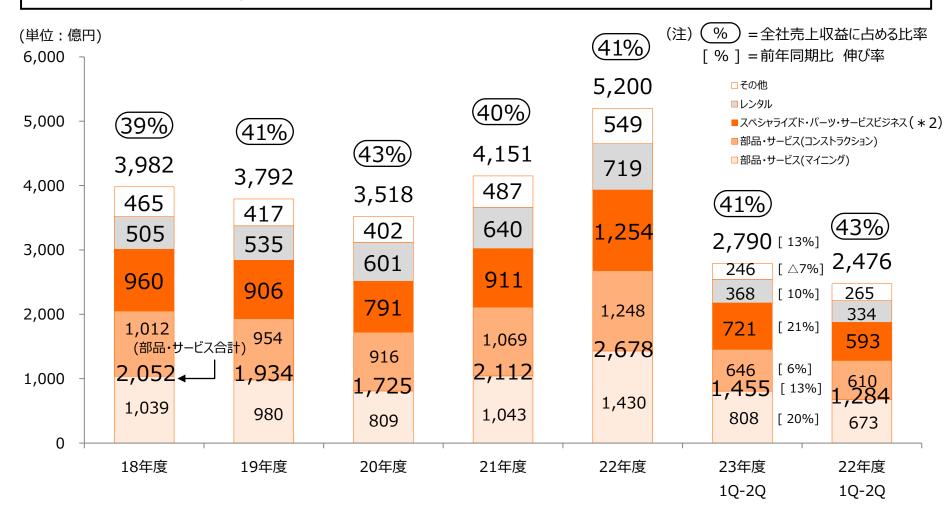
ロシアCIS及び中国は前年同期比減収なるも、米州における独自展開が大きく増加し、 為替円安効果も加わり、連結合計では952億円の増収。

							<u>(甲位:億円)</u>
		23年度		22年	:度	前年同	期比
		第2Q累	計	第2Q	累計	金額	増減率
日本		1,022	15%	995	17%	27	3%
アジア		619	9%	520	9%	99	19%
インド		355	5%	306	5%	49	16%
オセアニ	ア	1,288	19%	1,138	20%	150	13%
欧州		907	13%	747	13%	159	21%
	北米	1,630	24%	1,151	20%	479	42%
米州	中南米	188	3%	166	3%	21	13%
		1,818	27%	1,317	23%	501	38%
内:独自	展開	(1,075)	(16%)	(745)	(13%)	(330)	(44%)
ロシアCI	[S	134	2%	205	4%	△ 71	△34%
中東		155	2%	127	2%	28	22%
アフリカ		291	4%	246	4%	45	18%
中国		153	2%	187	3%	△ 34	△18%
合計		6,741	100%	5,789	100%	952	16%
海外売」	上収益比率	85%		83%			

本体及び部品・サービスともに大きく伸長し、前年同期比19%増の1,349億円。

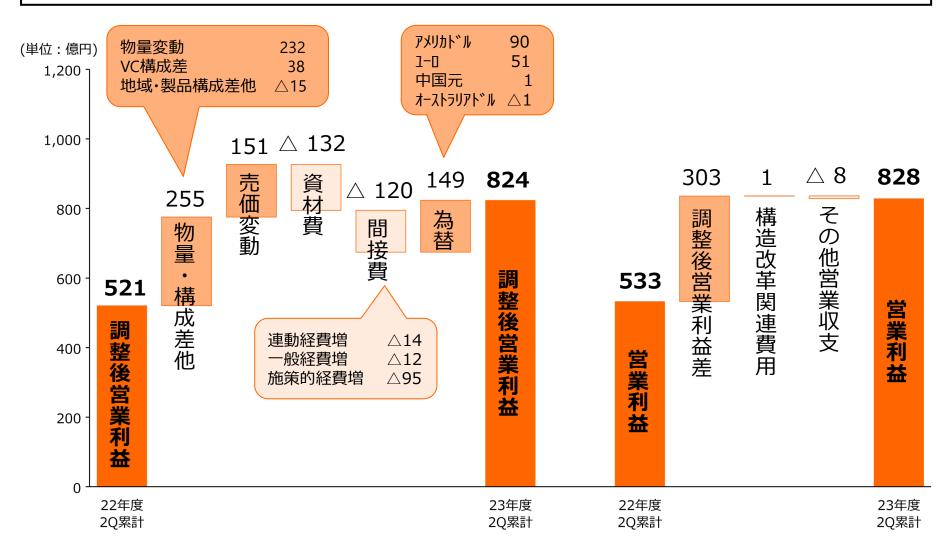


バリューチェーンは部品・サービスに加え、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス及びレンタルが伸長し、前年同期比13%増の2,790億円。



- *1 バリューチェーン:新車販売以外の事業である部品・サービス、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス、レンタル等の事業合計
- *2 スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス:建設機械ビジネスセグメントに含まれないマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品開発、製造、 販売及びサービスソリューションの提供

調整後営業利益は、物量増、並びに資材費増を売価改善が吸収し、加えて為替影響もあり前年同期比で303億円の増益。

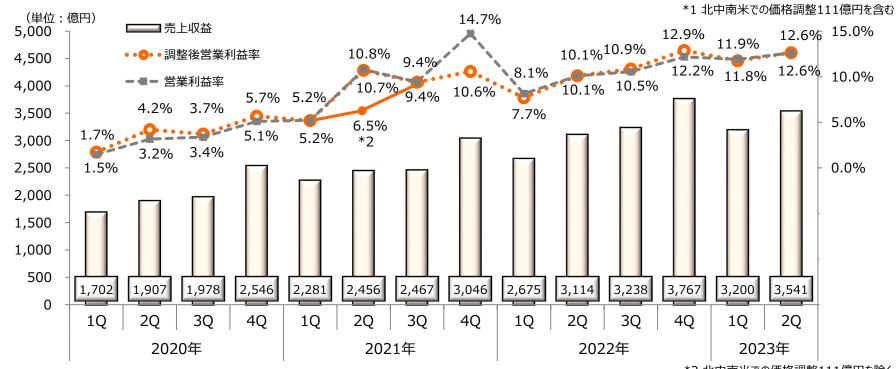


要約連結四半期別売上収益·営業利益(率)

HITACHI

Reliable Solutions (単位:億円)

	2020年			2021年			2022年			2023年				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1 Q	2Q*1	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1 Q	2Q
売上収益	1,702	1,907	1,978	2,546	2,281	2,456	2,467	3,046	2,675	3,114	3,238	3,767	3,200	3,541
調整後営業利益	29	80	74	144	118	263	232	322	206	315	351	485	376	448
営業利益	25	60	67	130	119	265	233	449	218	315	342	459	382	447



*2 北中南米での価格調整111億円を除く

四半期別 2020年			0年		2021年				2022年				2023年	
為替レート	1Q	2Q	3Q	4Q	1 Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
アメリカドル	107.6	106.2	104.5	105.9	109.5	110.1	113.7	116.2	129.6	138.4	141.6	132.3	137.4	144.6
ユーロ	118.5	124.1	124.5	127.7	132.0	129.8	130.1	130.4	138.1	139.3	144.3	142.1	149.5	157.3
中国元	15.2	15.4	15.8	16.4	17.0	17.0	17.8	18.3	19.6	20.2	19.9	19.3	19.6	19.9
オーストラリアドル	70.7	75.9	76.3	81.8	84.3	80.9	82.9	84.0	92.6	94.5	92.9	90.6	91.8	94.7

当四半期末は、棚卸資産の増加や、為替円安影響により総資産が前年度末比で1,338億円の増加。

(単位:億円)

	(A) 23年2Q	(B) 22年度末	(C) 22年2Q	(A)-(B) 増減
現金及び現金同等物	1,047	1,120	1,033	△73
営業債権	2,850	3,053	2,644	△203
棚卸資産	5,520	4,508	4,414	1,012
流動資産計	10,001	9,089	8,528	912
非流動資産合計	7,607	7,181	6,852	426
資産の部合計	17,608	16,270	15,379	1,338
非流動を含めた営業債権	3,294	3,446	3,078	△152
棚卸資産 内訳				
本体	2,019	1,425	1,338	594
部品	1,728	1,586	1,585	142
その他	1,772	1,496	1,491	276
棚卸資産計	5,520	4,508	4,414	1,012
手持日数 (分母は売上収益)				(単位:日)
営業債権 (非流動含む)	87	98	99	△11
棚卸資産	147	129	143	18
営業債務	45	47	48	△2
正味運転資金	184	176	190	8

		(単位:億円						
	(D) 23年2Q	(E) 22年度末	(F) 22年2Q	(D)-(E) 増減				
営業債務及びその他債務合計	2,919	2,745	2,560	173				
社債及び借入金	5,370	5,075	4,174	296				
負債の部合計	9,813	9,260	8,174	554				
(親会社所有者帰属持分比率)	(41.8%)	(40.6%)	(43.1%)	(1.2%)				
資本の部合計	7,795	7,010	7,206	785				
負債・資本の部合計	17,608	16,270	15,379	1,338				
	(30.5%)	(31.2%)	(27.1%)	(△0.7%)				
有利子負債計	5,370	5,075	4,174	296				
現金及び現金同等物	1,047	1,120	1,033	△73				
ネット有利子	(24.6%)	(24.3%)	(20.4%)	(0.2%)				
負債	4,324	3,955	3,141	369				
		, , , , ,						
ネットD/Eレシオ	0.59	0.60	0.47	△ 0.01				

営業キャッシュ・フローは281億円のポジティブとなり、フリーキャッシュ・フローは11億円のポジティブ。

	23 ^年 第20		22 [£] 第20			司期比 咸額
四半期利益		627		382		245
減価償却費	956	329	689	306	267	22
売掛金及び受取手形の増減		330		305		24
棚卸資産の増減	△ 337	△ 676	△ 158	△ 432	△ 179	△ 244
買掛金及び支払手形の増減		9		△ 31		40
その他		△ 337		△ 456		119
営業活動に関するキャッシュ・フロー		281		75		206
営業キャッシュ・フローマージン率		4.2%		1.3%		2.9%
投資活動に関するキャッシュ・フロー		△ 270		△ 219		△ 51
フリー・キャッシュ・フロー		11		△ 144		155
財務活動に関するキャッシュ・フロー		△ 129		147		△ 276

要約連結損益計算書(予想)

Reliable Solutions

前回7月に公表した業績見通しを上方修正し、売上収益は前年比6%の増収、調整後営業利益は同18%の増益、親会社株主利益に帰属する当期利益は40%の増益を見込む。

注. < >内は23年7月公表値

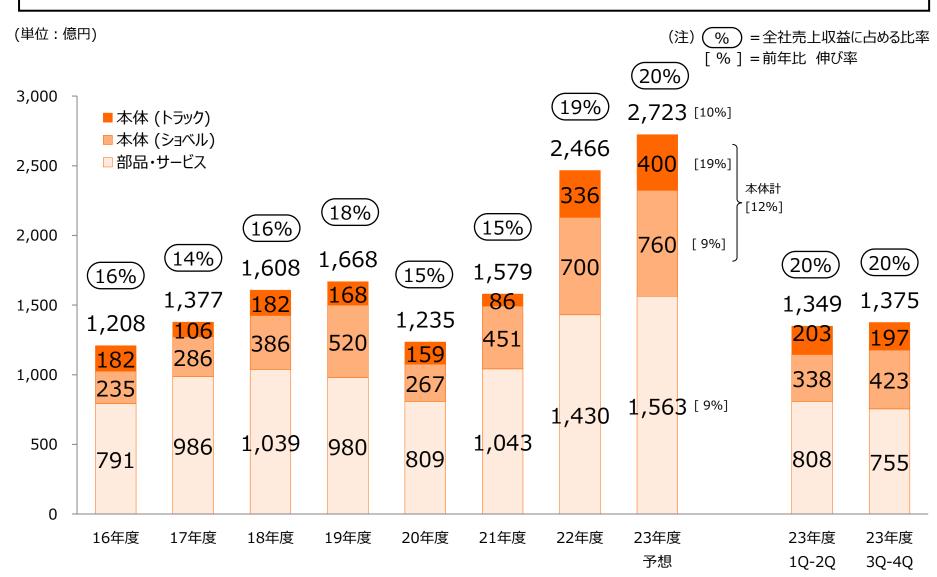
<u>注,《 》图823年7月公衣他</u>				(-	半位.1亿门)
	23年	种	22年度	前年	F比
	予想		実績	金額	増減率
売上収益	<13,000>	13,600	12,795	805	6%
調整後営業利益	<10.8%> <1,400>	(11.8%) 1,600	(10.6%) 1,357	` ,	18%
営業利益	<10.5%> <1,360>	(11.5%) 1,560	(10.4%) 1,333	<u>227</u>	17%
税引前当期利益	<10.1%> <1,310>	(11.1%) 1,510	(8.8%) 1,127	383	34%
親会社株主に帰属する当期利益	<6.3%> <820>	(7.2%) 980	(5.5%) 702		40%
EBIT	<1,372>	1,612	1,190	423	
通貨	1Q-2Q 3Q-40 実績 予想	Q 年度 予想	22年度 実績	前年比	
アメリカドル	140.9 135		135.4		為替感応度は
	153.5 145	***************************************	141.0		参考資料1を
中国元 オーストラリアドル	19.7 18 93.3 86		19.7 92.7	***************************************	ご参照ください
1株当たり配当金 *1		未定	110円	-	

^{*1 [1}株当たり配当金]は、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、連結配当性向30%~40%を目安に安定的かつ継続的に実施することを基本として株主利益の最大化を図ります。

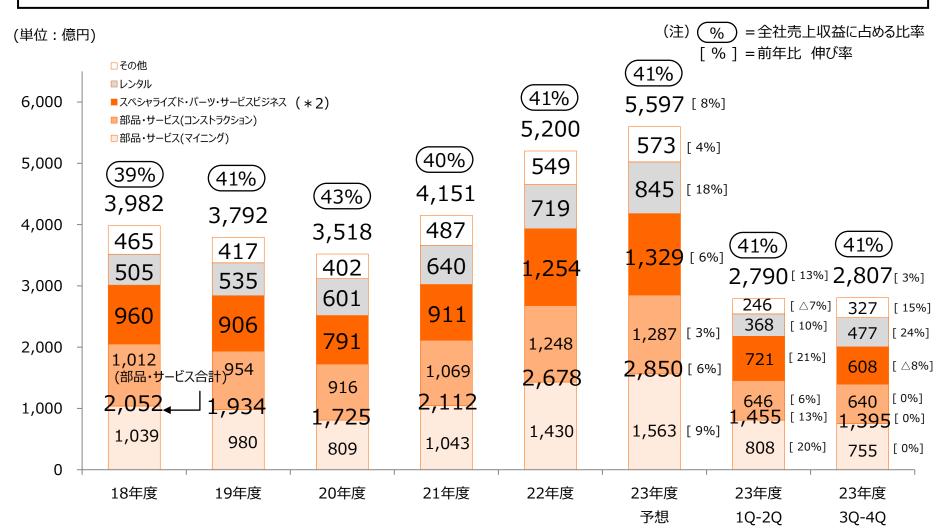
ロシアCIS、中国及び中南米は前年比減収なるも、米州における独自展開が大きく増加し、 為替円安効果も加わり、連結合計では805億円の増収。

							(单位:18月)
		23年	度	22年	度	前年	比
		予想		実績	Ę Į	金額	増減率
日本		2,273	17%	2,240	18%	33	1%
アジア		1,231	9%	1,227	10%	4	0%
インド		739	5%	731	6%	8	1%
オセアニア		2,345	17%	2,254	18%	91	4%
欧州		1,741	13%	1,649	13%	92	6%
	北米	3,336	25%	2,741	21%	594	22%
米州	中南米	369	3%	383	3%	△14	△4%
		3,705	27%	3,125	24%	580	19%
内:独自展開		(2,313)	(17%)	(1,820)	(14%)	(493)	(27%)
ロシアCIS		289	2%	374	3%	△85	△23%
中東		316	2%	250	2%	67	27%
アフリカ		648	5%	547	4%	101	19%
中国	中国		2%	400	3%	△88	△22%
合計		13,600	100%	12,795	100%	805	6%
海外売上収	益比率	83%		82%			

今年度マイニング売上収益は、前年比10%増収の2,723億円を見込む。

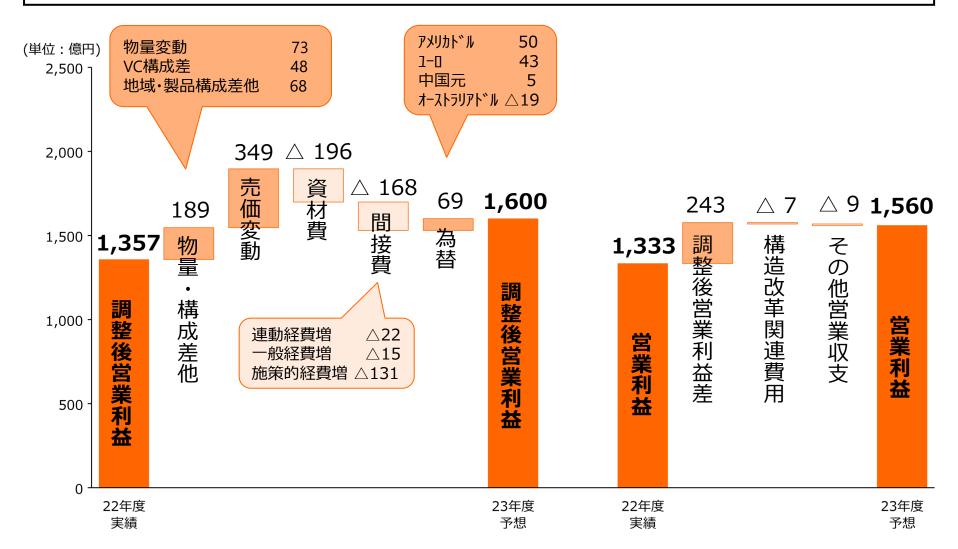


バリューチェーンは前年比で8%増収の5,597億円を見込む。



- *1 バリューチェーン:新車販売以外の事業である部品・サービス、スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス、レンタル等の事業合計
- *2 スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス:建設機械ビジネスセグメントに含まれないマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品開発、製造、 販売及びサービスソリューションの提供

今年度の調整後営業利益は、物量増、並びに資材費増を売価改善が吸収し、加えて為替影響もあり前年比243億円の増益を見込む。



今年度後半の予想為替レートは、前回からアメリカドルは5円、ユーロは15円の円安に修正。

為替レート及び為替感応度

		為替	レート		感応度(3Q-4Q)				
通貨		23年度		22年度			調整後		
延 兵	1Q-2Q 実績	3Q-4Q 予想	年度 予想	実績	基 準	売上収益	営業利益		
アメリカドル	140.9	135.0	137.6	135.4	1円円安になった場合	19	14		
ユーロ	153.5	145.0	149.0	141.0	1円円安になった場合	5	3		
中国元	19.7	18.4	18.9	19.7	0.1円円安になった場合	1	△1		
オーストラリアドル	93.3	86.0	90.0	92.7	1円円安になった場合	12	2		

参考資料2:マイニング売上収益内訳

Reliable Solutions

									\ + 1	立。1817)
			23年度予想			22年度実統	責		差額	
		1-2Q累	3-4Q累	年度	1-2Q累	3-4Q累	年度	1-2Q累	3-4Q累	年度
米州	ショベル	141	201	342	134	193	327	7	8	15
	トラック	40	49	89	21	20	41	19	29	48
	計	181	250	431	155	214	368	26	37	63
欧阿中東	ショベル	137	221	358	177	180	357	△ 40	41	0
	トラック	127	152	279	116	154	270	11	△ 3	9
	計	264	372	636	293	334	627	△ 29	38	9
アジア・大洋州	ショベル	609	535	1,144	471	507	978	138	28	166
	トラック	284	193	476	205	263	468	78	△ 70	8
	計	893	727	1,620	677	770	1,446	216	△ 42	174
中国	ショベル	7	11	18	2	10	13	4	1	5
	トラック	0	0	0	1	0	1	△ 1	△ 0	△ 1
	計	7	11	18	3	11	14	4	0	4
日本	ショベル	5	10	14	6	4	10	△ 2	6	4
	トラック	0	4	4	0	0	0	△ 0	4	4
	計	5	14	18	6	4	11	△ 2	9	8
合計	ショベル	898	977	1,876	791	895	1,685	108	82	190
	トラック	450	398	848	343	438	781	108	△ 40	67
	計	1,349	1,375	2,723	1,134	1,333	2,466	215	42	257

下記スペシャライズド・パーツ・サービスビジネスの調整後営業利益は、PPA(資産再評価)償却費として今年度第2四半期累計実績には5億円、23年度予想にも11億円をそれぞれ含む。

(単位:億円)

23年度	報告セ	グメント	調整額	連結財務諸表 計上額	
第2Q累計	建設機械 ビジネス	スペシャライズド・パーツ・ サービスビジネス*1	*2		
売上収益	6,020	747	△ 26	6,741	
調整後営業利益	12.3% 743	10.8% 81	I	12.2% 824	

23年度	報告セ	グメント	調整額	連結財務諸表計上額	
予想	建設機械 ビジネス	スペシャライズド・パーツ・ サービスビジネス*1	*2		
売上収益	12,271	1,355	△ 26	13,600	
調整後営業利益	11.8% 1,454	10.8% 146	_	11.8% 1,600	

^{*1 2023}年度より、「ソリューションビジネス」としていたセグメント名称を「スペシャライズド・パーツ・サービスビジネス」に変更しました。 セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

^{*2 [}調整額]は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

参考資料4: 連結設備投資、減価償却費、研究開発費の実績及び見通し

Reliable Solutions

今年度設備投資は、海外拠点投資を中心とした投資を織り込む。

1.設備投資 (工事ベース)

(単位:億円)

	20年度	21年度	22年度	23年度 1-2Q累	23年度 3-4Q累	23年度
	実績	実績	実績	実績	見通し	見通し
設 備 投 資	347	453	751	279	413	692
賃貸用営業資産	386	443	442	268	244	512
合 計	734	896	1,193	548	657	1,205

2.減価償却費 (有形·無形固定資産)

(単位:億円)

	20年度	21年度	22年度	23年度 1-2Q累	23年度 3-4Q累	23年度
	実績	実績	実績	実績	見通し	見通し
設 備 投 資	353	376	413	216	224	441
賃貸用営業資産	149	179	216	112	91	203
合 計	502	555	629	329	315	645

3.研究開発費

	20年度	21年度	22年度	23年度 1-2Q累	23年度 3-4Q累	23年度
	実績	実績	実績	実績	見通し	見通し
グループ 合 計	248	255	244	144	155	299

日立建機グループでは、持続可能な開発目標(SDGs)の17の目標のうち、 10項目の重点目標を設定しています。

当資料内のトピックスはこの区分に該当するアイコンを表記し、紹介しています。





















SUSTAINABLE GEALS

世界を変えるための17の目標

HITACHI

Reliable Solutions

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

【商標注記】

「AERIAL ANGLE」「ConSite」「Solution Linkage」「ZCORE」は、日立建機株式会社の登録商標です。

2023年10月26日

